

一、昔々分工場

今工場職工の本工場及兵庫分工場團一万三千、訪問ヲ受ケテ其際
 三百人の表の之救急列の救急ヲ表シ電氣部及運搬部職工百八十名ハ
 一行ノ示威運動ニ參加シ他ハ全部休息ホシ或ハ場内ニ於テ示威運
 動ヲ為シタルモノモ亦行等ノコトナカリテ先ノ大示威運動團未だ
 ノ際本社電氣分職工約四十名裏門ヨリ入シ職工岩手其ノ死
 ス此迄員本家ノ難ハガレバカススト激怒シテ死シタル者多敷ノ共
 鳴者ヲ出シ職工等ノ電正分ノ勸誘ニ應ジテ今日方時日暮自
 空家ニ在長心得以下重ナルモノ五方十名分分分分分分分分分分
 スルコトハ亦本重自外五名ノ本を見テ送ル由上分分分分分分分
 員五百名ヲ得ル見込ニテ分分分分分分分分分分分分分分分分分
 決シ多敷ノ復讐等任文アリ

一、以上ノ外友愛分聯合分分分分分分分分分分分分分分分分分分分
 要本者提生之國ノ野合分分分分分分分分分分分分分分分分分分分
 開キ九記事項及委員等選定シテ議本部々議分一ノ自電氣分
 所ニ設置シテ約書ニ對シテハ一々調印セシメワハアリ

- 一、交際委員ニシテ 磯首ト決定ノモノ
- 造船部交渉委員 灘上里太郎 外五名
- 造船部 出末直大 外九名

二、聯合分協議事項

- 一、西本三月十六日十一日一各分提出スルコト、シ十三名ノ実行委員
ヲ送付スルコト
- 二、會員・際速記者ヲ世間同ノ筆記スルコト
- 三、西本定ルシラサルトキハ更ニ十日特別委員ヲ設テ工場管理ノ
実行ヲ為スコト
- 四、工場管理日本ニ於テハ高橋ノ記録ヲ作ル行動ヲ採ルコト